

## 第 2 回

# 令和5年度 宇都宮短期大学附属中学校

## 入 学 試 験 問 題

### 適 性 検 査

#### 注 意

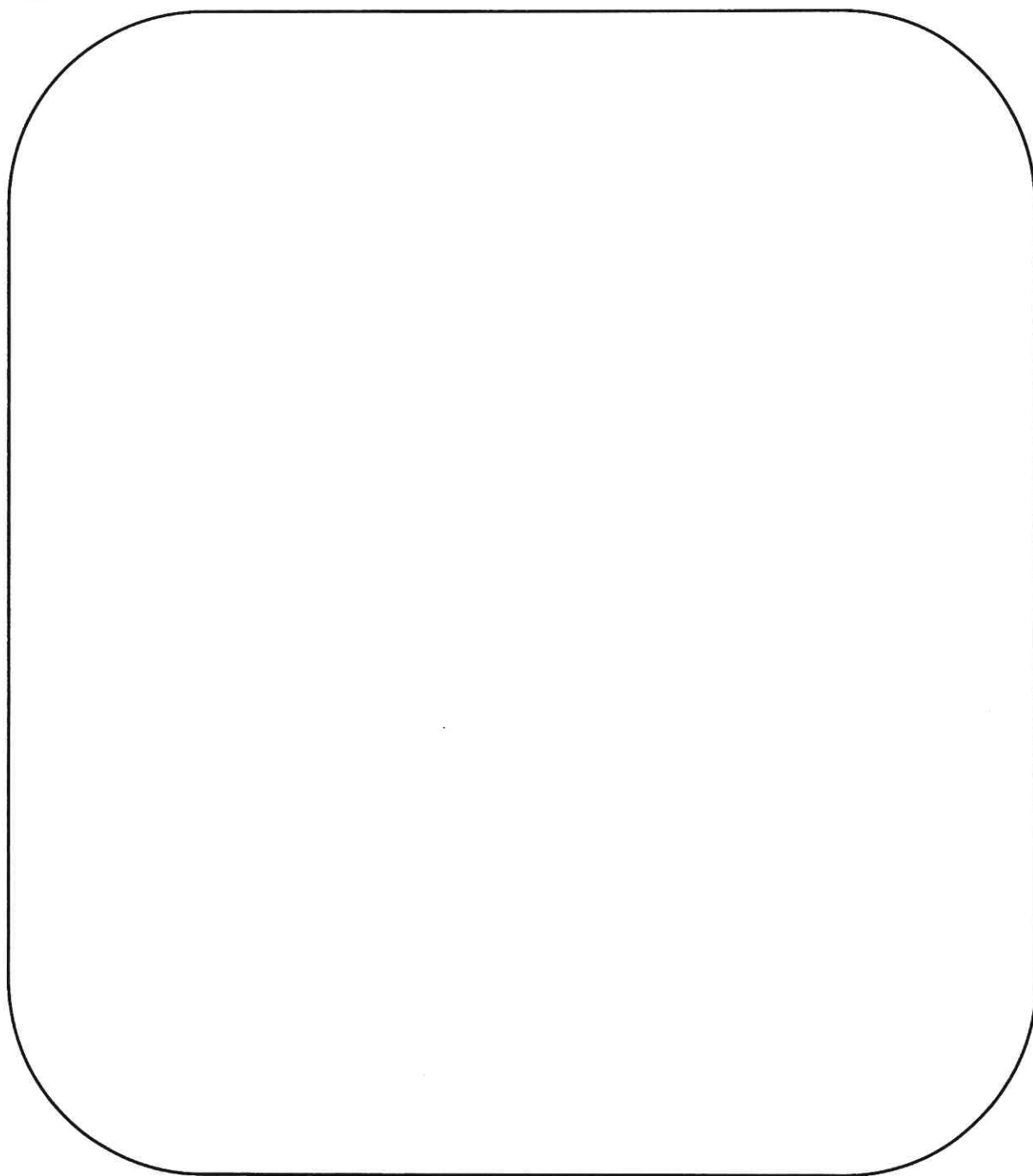
- 1 「始め」の合図があるまでは、開いてはいけません。
- 2 試験時間は40分間です。
- 3 問題数は大きな問題が3問で、問題文は1ページから9ページまであります。
- 4 **1** は、「放送による聞き取り」の問題です。
- 5 答えはすべて解答用紙に記入してください。
- 6 先生の合図があったら、すぐに受験番号と氏名を解答用紙に記入してください。
- 7 試験中に質問があれば、手をあげて先生に聞いてください。
- 8 「やめ」の合図があったら、すぐやめて、鉛筆をおいてください。

1 「放送による聞き取り」問題

これから、かおりさんが家族と参加した「ごみ拾いイベント」の様子が放送で流れます。放送は2回流れます。放送の内容をよく聞いて、後の問いに答えなさい。メモが必要な場合は、下のメモの欄にメモを取ってもかまいません。

答えはすべて放送後に解答用紙に記入しなさい。

メモ



※ 指示があるまで、次のページを開いてはいけません。

問1 かおりさんは「ごみ拾いイベント」に何を着て参加しましたか。

問2 かおりさんは、この「ごみ拾いイベント」に何回目の開催の時から参加していますか。次のア～エの中から適当なものを1つ選んで、その記号を書きなさい。

ア 3回目      イ 5回目      ウ 6回目      エ 8回目

問3 「ごみ拾いイベント」で用意されていたものとして当てはまらないものを、次のア～エの中から1つ選んで、その記号を書きなさい。



問4 ごみの回収場所はどこでしたか。

問5 かおりさんは、イベントに参加した後、SDGsについて調べながら次のように話しています。

図1を参考にして、**ア**には当てはまる理由を、**イ**には当てはまるSDGsのテーマの番号を数字で、それぞれ答えなさい。



かおり

「海洋ごみを減らす」ことは、14番目の目標、「街をきれいにする」ことは11番目の目標への取り組みだわ。「ごみをできるだけ出さない」ことは**ア**という理由から**イ**番目の目標への取り組みね。街のごみを拾うことは、いろいろなSDGsの目標に貢献できるのね。

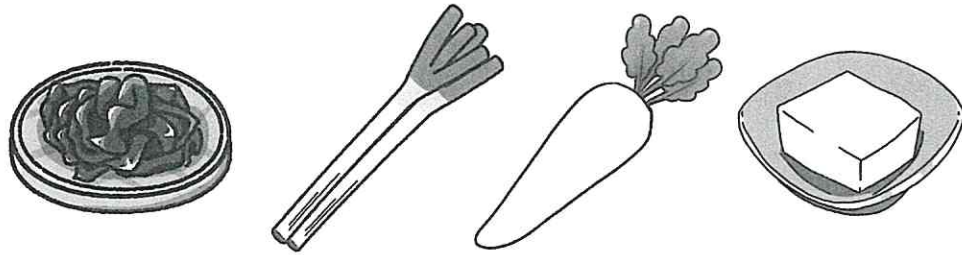
図1



2 あいこさんは、休日の夕方にお母さんの夕食作りを手伝っています。今は、家庭科の授業で習った味噌汁をつくろうとしているところです。

あいこさん： お味噌汁の具は①わかめ、ねぎ、大根、とうふ（図1）にするね。

図1



お母さん： 煮干しでとっただしがあるから、材料を切ったら、をはじめに入れて火にかけてね。お味噌は、この間③長野のおみやげにいただいた④信州味噌があるから、それを使いましょう。

あいこさん： この味噌の保存方法は「直射日光をさけて涼しいところで保存」ってなっているけど、冷蔵庫に入れなくても大丈夫なのかな。

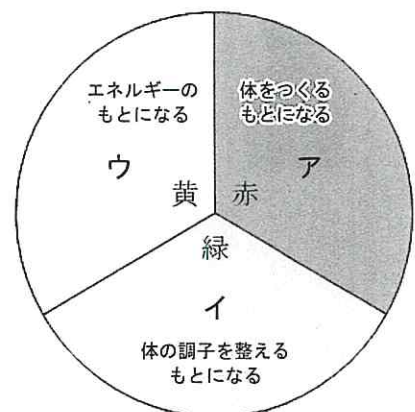
お母さん： 味噌は、冷蔵庫のないずっと昔から日本にある⑤発酵食品だから大丈夫。昔ながらの製法でつくられている味噌は常温で保存できるし、もともと保存食だから⑥賞味期限が切れたからといって使えなくなるわけじゃないのよ。

あいこさん： そうなんだね。学校でも食品ロスを減らそうって習ったよ。

お母さん： 一人ひとりが正しい知識を持って、⑦食品ロスを減らす心がけをしなければならな  
いよね。

問1 図2のように、食品はふくまれる栄養のはたらきによって、赤・黄・緑の3つの食品のグループ（三色食品群）に分類されます。下線①のわかめ、ねぎ、大根、とうふの4つの食材はそれぞれどのグループに入りますか。ア～ウの中から1つずつ選んで、その記号を書きなさい。

図2

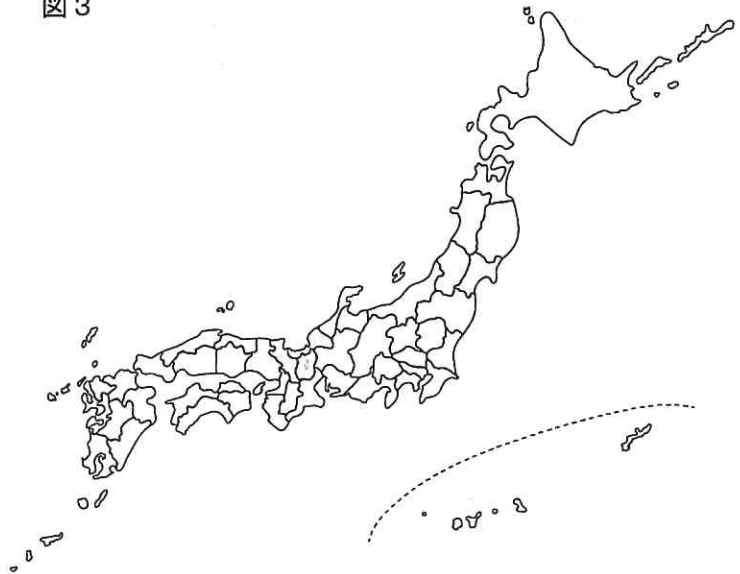


問2  に当てはまる食材の名前を、下線①の4つの中から選んで書きなさい。

問3 下線③について、長野県は隣接する都道府県が全国で最も多い県です。図3を参考にして、次のア～オの中から、長野県に隣接していない県を1つ選んで、その記号を書きなさい。

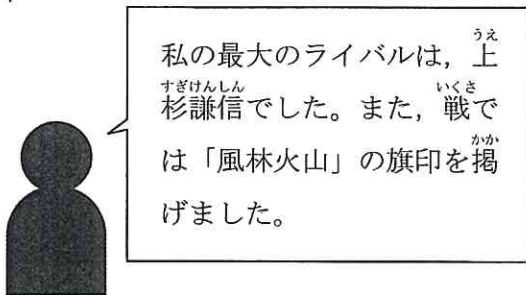
- ア 群馬県                      イ 山梨県  
ウ 埼玉県                      エ 福井県  
オ 岐阜県

図3



問4 下線④について、あいこさんが味噌に付いていたパンフレットを見ると、資料1のような歴史がのっていました。図4の言葉は、資料中の に当てはまる武将のものです。この人物の名前を書きなさい。

図4



資料1

～信州味噌の歴史～

臨済宗の僧・心地寛心が、宋（中国）から味噌の製法を習い、広めたことが始まりです。

が栄養源として味噌を作らせたことで、信濃の国（長野県）に味噌づくりが普及していきました。

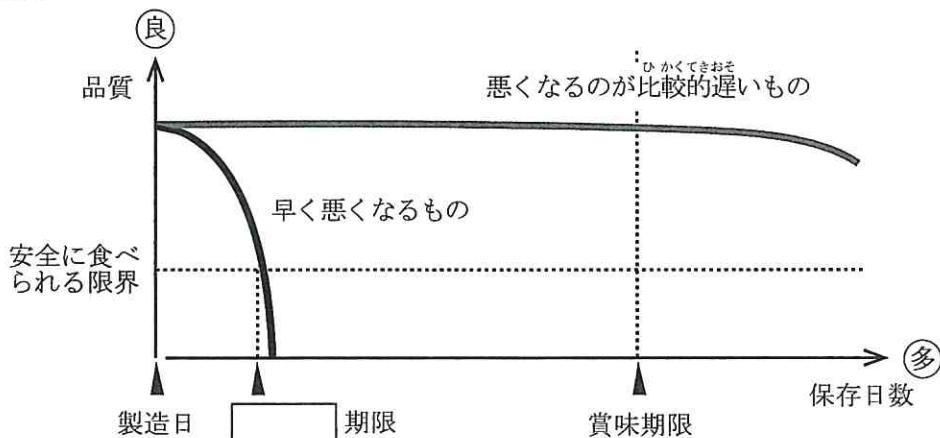
関東大震災で東京が被害を受けた際、救済物資として送られた信州味噌が人気となり、関東を中心に広まりました。

問5 下線⑤について、「発酵食品」とは、食材を細菌や酵母、カビなどの微生物の作用によって発酵させることで長期保存が可能になったり、栄養価やうま味がアップしたりする食品です。次のア～キの中から、発酵食品を3つ選んで、その記号を書きなさい。

- ア 海苔      イ 納豆      ウ 切り干し大根      エ ヨーグルト  
 オ 豆乳      カ ぬか漬け      キ レーズン

問6 下線⑥について、図5は、食品に表示される期限のイメージを表したものです。図中の  に当てはまる言葉を書きなさい。

図5



(農林水産省ホームページ(2016年)より作成)

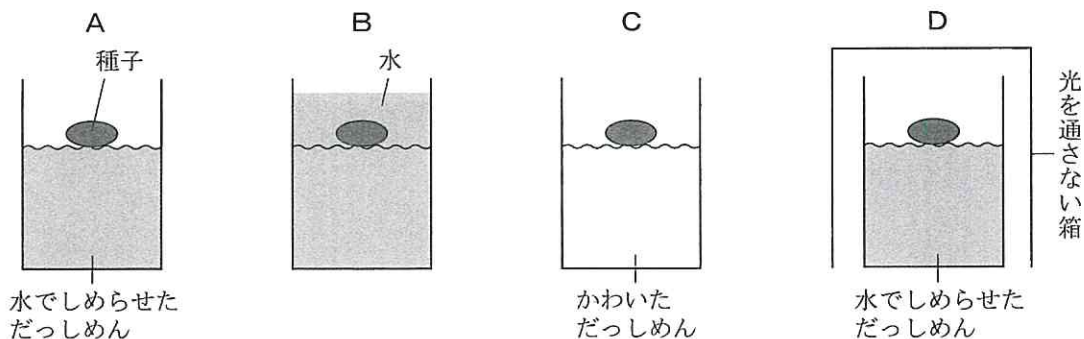
問7 下線⑦について、食品ロスを減らすためにあなたができることは何ですか。身近な食材を1つ挙げて、それについて具体的な取り組みを書きなさい。

3 はやとさんとけんたさんのクラスでは、総合的な学習の時間に、「農業」をテーマにして調べ学習をし、発表会を行いました。

はやとさん： 栃木県でも生産されているインゲンマメの発芽について調べてみようよ。

けんたさん： ①インゲンマメの種子がどのような条件で発芽するかを調べるため、図1のように条件を変えた4つのコップA～Dを用意したよ。

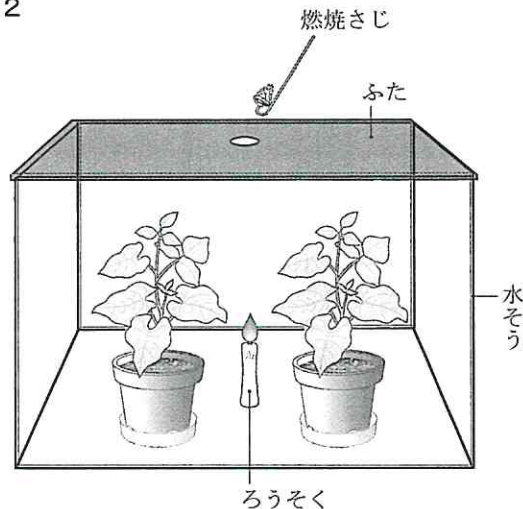
図1



はやとさん： 今度は、成長したインゲンマメのはち植えを4つ用意して、図2のような装置を2つつくってみたよ。

けんたさん： 片方を装置X，もう一方を装置Yとして、植物のはたらきについて調べる実験をしてみよう。

図2



はやとさんとけんたさんは、次のような【実験1】、【実験2】を行いました。

【実験1】

装置Xに、太陽の光が当たらないようにして、ふたに開けた穴から<sup>ねんしょう</sup>燃焼さじをさしこんでろうそくに火をつけた。穴をビニルテープでふさいだところ、1分10秒後にろうそくの火が消えた。

【実験2】

装置Yに、太陽の光が当たるようにして4時間ほど置いておいてから、ふたに開けた穴から燃焼さじをさしこんでろうそくに火をつけた。穴をビニルテープでふさいだところ、1分30秒後にろうそくの火が消えた。

問1 下線①について、発芽したのはコップAとコップDの種子でした。コップBとコップCの種子が発芽しなかったのは、発芽の条件のうち何が足りなかったためですか。それぞれ言葉で書きなさい。

問2 【実験1】と【実験2】で、ろうそくに火をつけてから消えるまでの時間が異なる理由を書きなさい。

はやとさんとけんたさんは、さらに栃木県の農業について調べました。

はやとさん： ②植物は種類によって発芽と成長に適した温度がそれぞれあるから、それに合わせて種まきを行うって農家の人に聞いたよ。

けんたさん： なるほど。③旬の食材をおいしく食べられるのも④農家の人たちのおかげだね。

はやとさん： 本当だね。近所の道の駅には新鮮な食材がたくさん売っているよ。そういえば、道の駅で⑤栃木県のブランド豚<sup>ぶた</sup>の肉も見かけたよ。

けんたさん： スーパーでは「国産豚肉」という表示をよく見かけるね。これは、日本で育てられた豚ということだよ。

はやとさん： 日本は食料を外国から多く輸入しているけど、豚肉の自給率は、ほかの食べ物に比べると高いんだって。

けんたさん： でも、豚肉の値段は海外で天候不順などがあると、影響<sup>えいきょう</sup>を受ける可能性があるよ。

はやとさん： 本当だ。  ⑥ から、外国で起こった問題が、日本の豚肉の生産に影響するんだね。

問3 下線②について、図3はオクラの発芽と成長に適した温度です。また、資料1は栃木県のある場所の月別平均気温を表したものです。この場所でできるだけ短い期間でオクラを発芽させてから成長させるには、オクラの種まきをいつごろ行くとよいですか。次のア～エの中から1つ選んで、その記号を書きなさい。

ア 3～4月ごろ      イ 5～6月ごろ      ウ 9～10月ごろ      エ 11～12月ごろ

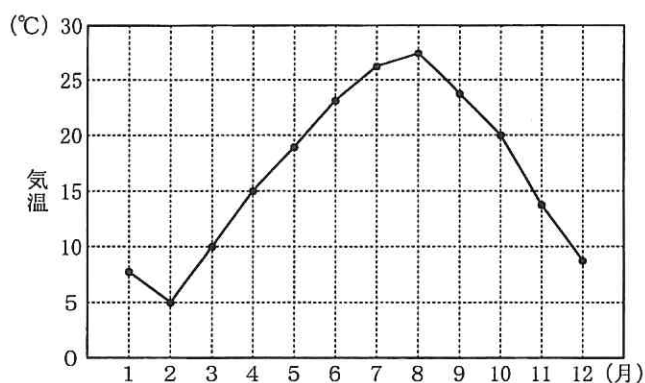
図3

オクラの発芽に適した温度の目安	18～25℃
オクラの成長に適した温度の目安	25～30℃



資料 1

栃木県のある場所の月別平均気温



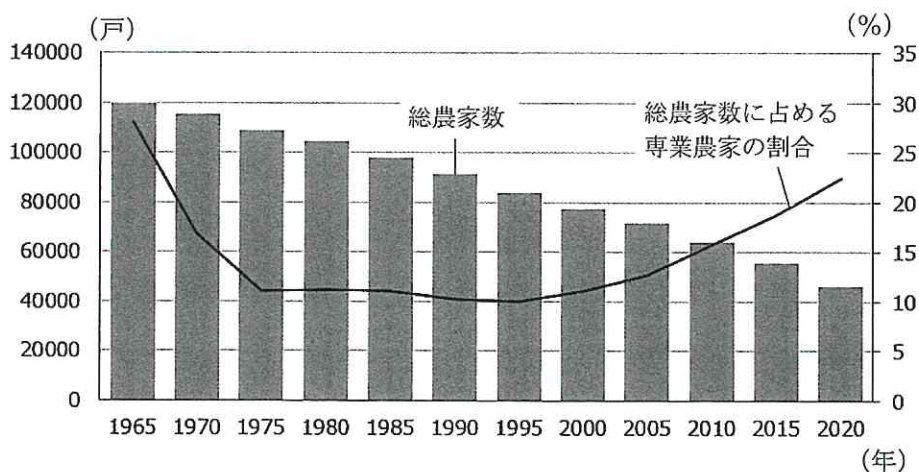
問 4 下線③について、旬の食材は俳句の季語になっています。次のア～オの中から、冬の季語となっているものを2つ選んで、その記号を書きなさい。

ア キュウリ      イ カブ      ウ トマト      エ 柿      オ ミカン

問 5 下線④について、資料 2 は、栃木県の総農家数と総農家数に占める<sup>し</sup>専門農家の割合の変化を表したものです。この資料から読み取れることを「総農家数」、「専門農家」の語句を用いて書きなさい。

資料 2

栃木県の総農家数と総農家数に占める専門農家の割合の変化



(農林水産省「農林業センサス<sup>るいねん</sup>累年統計」をもとに作成)

問6 下線⑤について、図4はある農場が行った取り組みに関する記事です。記事中の  に当てはまる数字を求めなさい。

図4

2019年に、自社の豚肉を精肉・加工して販売する施設を立ち上げた。ベーコンやメンチカツなどを扱うこの施設は大盛況となり、初年度の売り上げは6400万円。2年目には40%増、3年目には2年目の10%増となり、売り上げは  万円となり、地域を代表する店になった。

問7 資料3～5は家畜の飼料に関するものです。これらを見て、会話文中の  ⑥ に当てはまる内容を書きなさい。

資料3

国内飼料供給量

<small>そ しりょう</small> 粗飼料 (20.5%)	<small>のうこう しりょう</small> 濃厚飼料 (79.5%)
---	---

(平成30年度)

注) 粗飼料 : 乾草(牧草を乾かしたもの)、サイレージ(乳酸発酵させたもの)、稲わらなど  
濃厚飼料 : とうもろこし、大豆油かす、大麦など

(農林水産省「飼料需給表」などをもとに作成)

資料4

家畜別の粗飼料と濃厚飼料の割合

肉用牛	粗飼料 (58.1%)	濃厚飼料 (41.9%)
<small>ようとん</small> 養豚	濃厚飼料 (100%)	

(平成29年度)

(農林水産省「畜産物生産費調査」をもとに作成)

資料5

濃厚飼料の自給率

輸入 (88%)	国産 (12%)
-------------	-------------

(平成30年度)

(農林水産省「畜産物生産費調査」をもとに作成)